

## マイナビ、「非正規雇用に関する求職者・新規就業者の活動状況調査(11-12月)」を発表

21年11-12月にアルバイトを探した割合は13.7%

**[軽作業][飲食・フード]を探した人は、前月比から増加したが前年同月比は減少  
育児・介護休の取得について、「雇い止めなどを気にして言い出しにくい」**

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：土屋芳明）は、全国の15～69歳の男女（中学生を除く）（有効回答数：スクリーニング調査14,940名、本調査1,533名）を対象に実施した「非正規雇用に関する求職者・新規就業者の活動状況調査（11-12月）」の結果を発表しました。

※非正規雇用：アルバイト、派遣社員、契約社員、嘱託

### 《TOPICS》

- ◆ 21年11-12月にアルバイトを探した割合は13.7%。[軽作業][飲食・フード]を探した人は、前月比から増加したが前年同月比では減少【図1、2】
- ◆ 現在[飲食・フード]で働く6割弱の人は、今後他の職種を希望している結果に【図3】
- ◆ 育児・介護休の取得について、「雇い止めなどを気にして言い出しにくい」【図4、5】

### 【調査概要】

21年11-12月にアルバイトを探した人は13.7%（21年9-10月比：-0.6pt、20年11-12月比：+2.0pt）となった。【図1】

最も探されたアルバイトの職種は、[販売・接客・サービス]で31.5%、次いで[オフィスワーク]31.2%、[軽作業]22.4%となった。21年9-10月と比較すると増加した職種は、[販売・接客・サービス]、[軽作業]、[飲食・フード]、20年11-12月比では[販売・接客・サービス][オフィスワーク][工場・倉庫・建築・土木][警備・清掃・ビル管理][医療・介護・福祉]となった。

11-12月は飲食店が年末の繁忙期であることや、10月の最低賃金改定、通常営業の再開も重なり[飲食・フード]の21年9-10月比の増加に繋がったと考えられる。【図2】

今後希望しているアルバイトの職種を、現在働いている職種別でみると、[オフィスワーク][エンジニア・サポート・保守][医療・介護・福祉][教育][軽作業]で5割以上が、現在と同一の職種を希望している。

一方で、現在[飲食・フード]で働いている人の59.2%は、現在と異なる職種を希望しており、特に希望が高いのは[販売・接客・サービス]で20.5%、次いで[軽作業]が9.8%となった。【図3】

2022年4月に育児・介護休業法が改正されることで、育休、介護休業が取得しやすくなると思うか聞いたところ、「取得しやすくなると思う」（「取得しやすくなると思う」+「どちらかといえば取得しやすくなると思う」の合計）は3割弱にとどまった。性・年代別では、女性10-19歳で37.6%が最も高く、最も低いのは男性60-69歳で20.0%となった。【図4】

法改正以降、育休・介護休業が取得し難くなると思う理由をみると、「非正規雇用なので、自分からは言い出しにくい。もしかしたら、そのまま退職をうながされそうなので」という回答もあった。一方では「引き続き雇用された期間1年以上の条件が撤廃されるから、取得しやすくなると思う」など改正に期待する声もあがった。【図5】

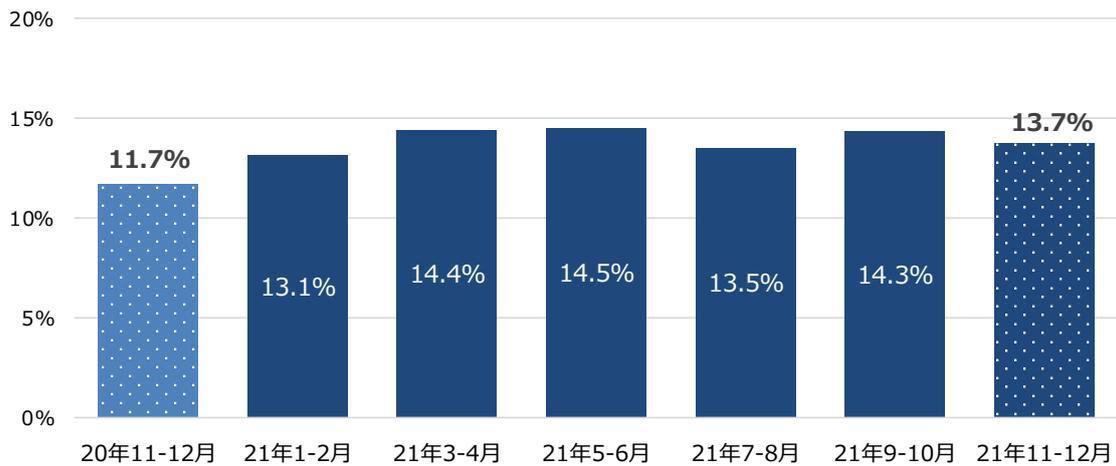
【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ  
キャリアリサーチラボ 研究員 関根  
Tel : 03-6267-4571 Fax : 03-6267-4145  
Email : [myrm@mynavi.jp](mailto:myrm@mynavi.jp)

【当社に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ  
社長室 広報部 木場  
Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4050  
Email : [koho@mynavi.jp](mailto:koho@mynavi.jp)

【図1】21年11-12月にアルバイトの仕事を探した人の割合 (n=14,940)



※回答数は最新の調査のものに記載

【図2】アルバイトの仕事で探した上位10職種の推移 (n=1,319)

職種	21年11-12月	21年9-10月比	20年11-12月比
販売・接客・サービス	31.5%	+0.1pt	+6.8pt
オフィスワーク	31.2%	-0.7pt	+3.3pt
軽作業	22.4%	+0.8pt	-2.6pt
飲食・フード	20.5%	+1.0pt	-1.8pt
工場・倉庫・建築・土木	13.9%	-0.3pt	+3.4pt
警備・清掃・ビル管理	8.8%	-0.7pt	+0.8pt
医療・介護・福祉	7.9%	-0.3pt	+0.7pt
イベント・キャンペーン	5.2%	-2.9pt	-5.2pt
教育	4.9%	-1.4pt	-2.6pt
レジャー・アミューズメント	4.7%	-0.6pt	-1.5pt

※回答数は最新の調査のものに記載

【図3】<現在の職種別> 今後希望しているアルバイトの職種(n=1,409)

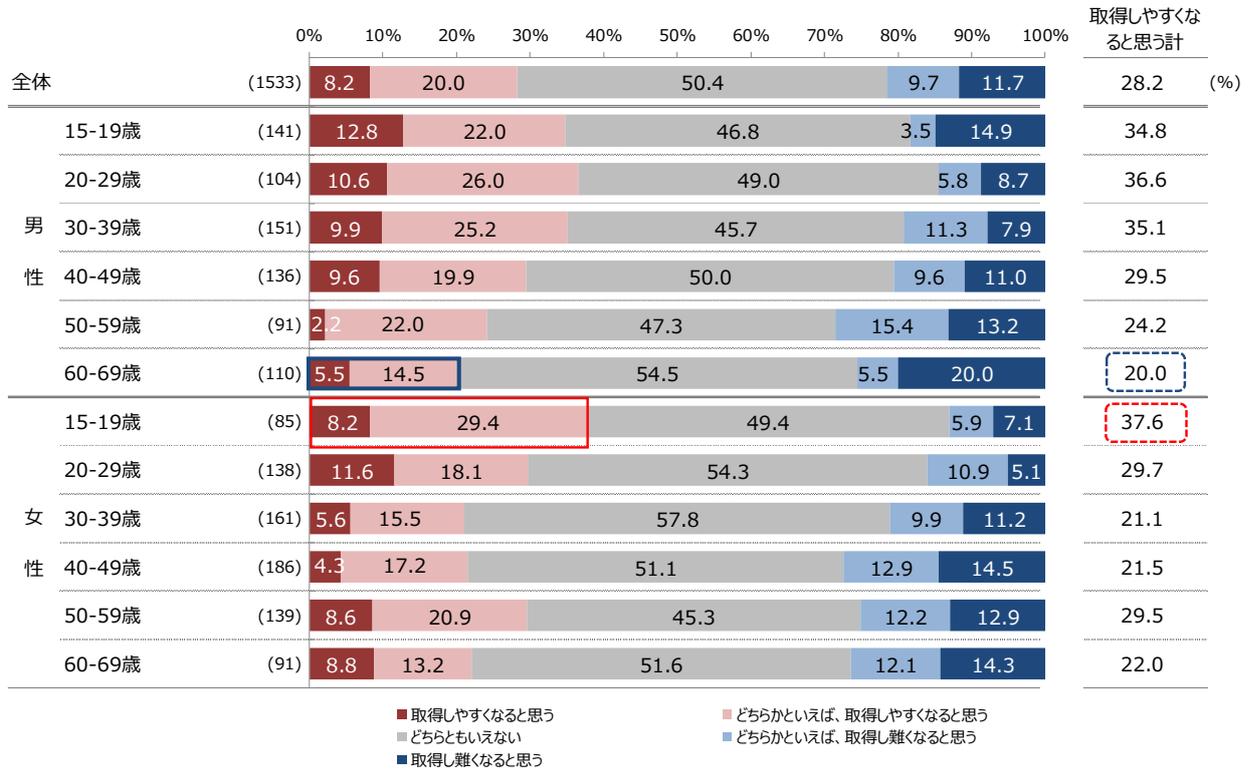
	現在の職種													
	アルバイト全体	飲食・フード	販売・接客・サービス	営業	オフィスワーク	医療・介護・福祉	教育	配送・引越・ドライバー	軽作業	工場・倉庫・建築・土木	警備・清掃・ビル管理	エンジニアサポート・保守	クリエイティブ・編集	その他
回答数:	(1,409)	(122)	(208)	(52)	(296)	(110)	(65)	(31)	(83)	(153)	(66)	(42)	(50)	(87)
今後希望しているアルバイトの職種	10.9%	41.8%	9.6%	5.8%	8.4%	4.5%	9.2%	9.7%	2.4%	11.8%	9.1%	11.9%	4.0%	3.4%
販売・接客・サービス	17.0%	20.5%	44.7%	11.5%	10.5%	8.2%	13.8%	12.9%	8.4%	13.7%	9.1%	4.8%	14.0%	12.6%
レジャー・アミューズメント	2.5%	1.6%	3.8%	3.8%	1.4%	1.8%	1.5%	6.5%	1.2%	2.0%	1.5%	0.0%	2.0%	2.3%
イベント・キャンペーン	1.6%	1.6%	1.4%	3.8%	1.7%	2.7%	0.0%	3.2%	1.2%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
営業	1.3%	0.0%	2.4%	11.5%	1.0%	0.0%	0.0%	6.5%	1.2%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%
オフィスワーク	18.8%	4.1%	9.1%	23.1%	55.7%	3.6%	3.1%	9.7%	12.0%	9.8%	9.1%	7.1%	12.0%	16.1%
医療・介護・福祉	5.9%	2.5%	3.4%	0.0%	2.0%	53.6%	0.0%	3.2%	1.2%	1.3%	3.0%	0.0%	0.0%	2.3%
教育	3.8%	4.1%	1.4%	3.8%	0.3%	0.0%	50.8%	0.0%	2.4%	0.7%	0.0%	0.0%	10.0%	1.1%
配送・引越・ドライバー	2.3%	0.8%	0.5%	5.8%	0.3%	1.8%	1.5%	25.8%	2.4%	2.6%	1.5%	4.8%	2.0%	4.6%
軽作業	10.3%	9.8%	7.2%	11.5%	4.7%	5.5%	3.1%	9.7%	51.8%	14.4%	10.6%	4.8%	8.0%	8.0%
工場・倉庫・建築・土木	6.3%	1.6%	4.8%	11.5%	1.7%	3.6%	3.1%	3.2%	7.2%	26.8%	7.6%	2.4%	0.0%	2.3%
警備・清掃・ビル管理	3.8%	1.6%	2.4%	0.0%	2.7%	2.7%	0.0%	3.2%	0.0%	3.3%	40.9%	0.0%	0.0%	2.3%
エンジニアサポート・保守	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	1.5%	3.2%	0.0%	2.6%	0.0%	54.8%	2.0%	2.3%
クリエイティブ・編集	2.5%	1.6%	1.0%	1.9%	0.0%	1.8%	3.1%	0.0%	1.2%	1.3%	0.0%	2.4%	40.0%	2.3%
エステ・理美容	0.7%	0.8%	0.5%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	9.7%	7.4%	7.7%	5.8%	8.1%	10.0%	9.2%	3.2%	7.2%	9.2%	7.6%	4.8%	6.0%	40.2%

※「現在の職種」は回答数が30以上の職種のみ記載

※縦%で表記している

■ 全体+5pより高い
 ■ 全体+10ptより高い
 ■ 全体-5ptより低い
 ■ 全体-10ptより低い

【図4】育児・介護休業法改正により、育休・介護休業は取得しやすくなると思うか  
回答ベース：21年11-12月に非正規雇用のお仕事を探した1,533名



【図5】育児・介護休業法の改正以降に、各休業が取得しやすくなる／取得し難くなると思う理由  
(自由回答)

取得しやすくなると思う理由	取得し難くなると思う理由
・法改正により、世間の風潮が変わり、周りの人の理解も高まると思う 女性30代	・時給で働く非正規雇用は、働いた分お給料をもらうのが当たり前。働かないなら辞めるしかないと思う 女性40代
・法改正のことは知らなかったが、世の中にもっと知られるようになれば取得しやすくなるような気がします 女性50代	・法改正があっても、周りの理解がないから取得は難しいと思います 女性30代
・時間単位での休暇が可能になるので、以前よりは取得しやすくなると思います 女性50代	・法律より、職場の雰囲気優先されると思うから 男性30代
・法改正によって、堂々と取得しやすくなるし、さらに会社の意識も変わると思える 男性30代	・非正規雇用者が、正規雇用者のように取得を求めれば、雇止めになるのではないかなと思う 女性50代
・法律で定められているなら利用しやすい 男性20代	・結局、気まずくなったり言い出せなかったり、イヤな顔をされると考えるから 女性40代
・非正規でも取得できるのを知れば、もっと育児休暇をとりやすくなるだろうと思ったから 女性40代	・慣例でとらせないような空気がありそう 女性30代
・ちゃんとした企業は、法改正を受けて体制を整えると思うから 女性10代	・非正規雇用だと時給での収入が多いので、収入減を恐れて取得する人は少ないと思う 女性60代
・法改正以降は、手続き等、全体の流れが簡潔化し、スムーズに進むから 男性30代	・非正規雇用なので、自分からは言い出しにくい。もししたら、そのまま退職をうながされそうなので 女性40代
・引き続き雇用された期間1年以上の条件が撤廃されるから 男性20代	・非正規に対する世間の理解がまだまだ少なく、肩身が狭いから 女性20代

【調査概要】「非正規雇用に関する求職者・新規就業者の活動状況調査（11-12月）」  
 ○調査期間／2022年1月5日（水）～1月11日（火）  
 ○調査方法／インターネット調査  
 ○調査対象／スクリーニング調査：全国の15～69歳の男女（中学生を除く）  
 本調査：全国の15～69歳の男女（中学生を除く）のうち、11-12月に非正規雇用の仕事探しをした人  
 ○有効回答数／スクリーニング調査：14,940名 本調査：1,533名

※調査結果の詳細は会社HPのニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます